

モニタリング結果報告書（平成25年度上半期）

施設	境川遊水地公園
指定管理者	公益財団法人神奈川県公園協会
指定期間	H21.4.1 ～ H27.3.31
施設所管課	都市公園課（藤沢土木事務所）

今期の指定管理者の管理運営状況（1～6の結果を踏まえた総合評価）

**A**

（総合評価の基準）

- A：極めて良好な管理運営状況である。  
（「1 管理運営等の状況」を含むAが3つ以上で、CとDが1つもない場合）
- B：良好な管理運営状況である。  
（Cが1つ以下でDがない場合）
- C：一部改善が必要な管理運営状況である。  
（Cが2つ以上の場合。または、Dが1つの場合）
- D：抜本的な改善が必要な管理運営状況である。  
（Dが2つ以上の場合）

<p>&lt; 1 管理運営の状況 &gt; A：越流後の速やかな清掃や大雨洪水時の対応など事業計画書の内容を上回る事業を実施した。</p> <p>&lt; 2 収支状況 &gt; B：収支差額はプラス0.3%で、概ね計画どおりの収支状況であった。</p> <p>&lt; 3 利用状況 &gt; A：利用者数が目標数の112.3%であった。</p> <p>&lt; 4 利用者の満足度（アンケート結果） &gt; A：「満足」と答えた割合が96.0%であった。</p> <p>&lt; 5 苦情・要望等 &gt; B：指定管理者に起因しない苦情があったが、適切に対応した。</p> <p>&lt; 6 事故・不祥事等 &gt; B：事故・不祥事等は発生しなかった。</p> <p>&lt; 今後の方針等 &gt; 今後も公園の特性を活かした管理運営を継続させたい。</p>
---

1 管理運営等の状況

評価 **A**

（評価の目安）

- A：事業計画、仕様書等の内容を上回る事業を実施した。
- B：概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施した。
- C：事業計画、仕様書等の内容のうち、一部の事業を実施していない。
- D：事業計画、仕様書等の内容のうち、半数以上の事業を実施していない。

(1) 事業の実施状況

	提案内容	実施状況等
1 （指定管理業務）	<p>遊水地としての機能を保全する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊水地機能を発揮できるように施設を保全する。</li> <li>・遊水地整備の理由、機能を伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な施設管理、清掃管理を計画的に遂行し、4月6日、9月15日の大雨では、越流による遊水地機能発揮に備えた。</li> <li>・館内常設展示に加え、各種団体の園内視察や見学会の機会に遊水地への理解を深めるよう説明を行った。</li> <li>・越流の状況等を、HPへの動画配信や館内ポスター掲示により、情報を周知した。</li> <li>・大雨洪水時対策活動を安全かつ適切に実施した。</li> </ul>

	提案内容	実施状況等
2 (指定管理業務)	<p>ビオトープを中心とした自然環境の保全、活用に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様な動植物が生息する環境を保全、育成する。</li> <li>境川流域の自然と触れ合える機会を設ける。</li> <li>自然環境を活用する様々な人や団体をつなげていく。</li> <li>情報センターを活用して自然創出情報を発信する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生き物に配慮した草刈り、在来種緑化に向けた移植などを行った。</li> <li>ボランティアと協働で、湿地や水路の生態系保全に取り組んだ。</li> <li>自然遊び教室、川の生物観察会などで流域の自然と触れ合う機会を地域と連携して実施した。</li> <li>情報センターを活用し、園内の生き物調査の結果を発信した他、公園利用者が撮影した生き物写真展を実施した。</li> </ul>
3 (指定管理業務)	<p>スポーツや交流を通じた地域づくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動施設等の活用を通じて健康増進と地域づくりに貢献する。</li> <li>運動施設等が使いやすい運営に努める。</li> <li>ゴミ持ち帰りや省エネルギーなど環境にやさしい活用を促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>越流貯留水の排水後、ゴミや土砂を速やかに撤去し、運動施設の早期利用再開に努めた。</li> <li>多目的広場では、芝生の養生や補植により、安全で快適な利用環境の維持に努めた。</li> <li>少年野球やマラソンの大会開催、自転車やウォーキングの公園利用等への支援を積極的に行った。</li> <li>デイサービスや福祉施設による散策、見学について、公園の概要説明も含め協力した。</li> <li>駐車場へのアイドリングストップの看板掲示、ペットボトル等を回収し、リサイクルに努めた。</li> </ul>
4 (自主事業)	<p>自動販売機等の運営を行い、収益を利用促進やサービス向上、広報活動に還元する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自動販売機の設置、運営。</li> <li>温水シャワーの設置、運営。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>温水シャワーと自動販売機の運営を行った。</li> <li>受付窓口にて、自然観察カード及び地域歴史情報冊子の販売を行った。</li> <li>「花と緑のフォトコンテスト」を開催し、神奈川県内の県立公園を紹介し普及に努めた。</li> <li>「親しまれる公園づくり懇談会」を開催し、公園管理に関する各分野の専門家を招き、より良い公園管理運営について意見交換を行った。</li> </ul>
5 リストから選択	提案内容の要旨を記載	実績又は今後の見込みを記載

## (2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
4月	5月10日	5月20日	○	○	—	無	
5月	6月10日	6月24日	○	○	—	無	
6月	7月10日	7月29日	○	○	—	無	
7月	8月9日	8月30日	○	○	—	無	
8月	9月10日	10月3日	○	○	—	無	
9月	10月10日	10月25日	○	○	—	無	

※基本協定書上の月報等提出期限

翌月の10日まで

## 2 収支状況

評価 **B**

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。  
 B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。  
 C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。  
 D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の県積算額 (参考)					0			0
年度計画	前年度	79,571	0	0	79,571	79,571	0	0
	上半期	40,213	0	0	40,213	40,213	0	0
	下半期	39,358	0	0	39,358	39,358	0	0
	今年度	80,850	0	0	80,850	80,850	0	0
	上半期	39,778	0	0	39,778	39,778	0	0
	下半期	41,072	0	0	41,072	41,072	0	0
上半期実績	4月	4,789	0	0	4,789	5,835		▲ 1,046
	5月	5,251	0	0	5,251	5,204		47
	6月	8,760	0	0	8,760	8,086		674
	7月	7,466	0	0	7,466	7,319		147
	8月	6,146	0	0	6,146	6,143		3
	9月	7,366	0	0	7,366	7,078		288
	上半期合計	39,778	0	0	39,778	39,665	0	113
	対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② ▲ 0.3%	③	0.3%
参考	前年度 上半期実績合計	68,733	0	0	68,733	62,574		6,159
	対前年度 上半期実績比				▲ 42.1%	-36.6%		

※その他収入の内容 事業収入、補助金、助成金、寄付金、参加者負担金、預金利息、雑収入等から該当するものを記載

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

### 収支状況に関する確認等

確認項目	該当	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	×	該当なし
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	×	該当なし
③ 収支差額のマイナス（上半期収支計画支出額対比）	×	該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等  
 基本協定において、県が負担することとしている修繕費等： 1件30万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期		
下半期		
合計	0	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等  
 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等  
 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

### 3 利用状況

評価 **A**

(評価の目安)

今年度上半期利用者数が、  
目標対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

(目標利用者数等を設定していない場合、前年同期対比増減率で)

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

(入所施設等定員がある場合、定員比で)

- A : 100%
- B : 90%以上
- C : 80%以上
- D : 80%未満

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
4月	16,863 人	21,357 人	79.0 %
5月	24,344 人	19,945 人	122.1 %
6月	20,024 人	19,671 人	101.8 %
7月	28,113 人	25,349 人	110.9 %
8月	27,661 人	27,610 人	100.2 %
9月	17,644 人	18,485 人	95.5 %
合計	134,649 人	132,417 人	101.7 %

	利用者数	前年同期利用者数	目標利用者数 (または定員数)	目標(定員) 対比増減率	前年同期 対比増減率
上半期計	134,649 人	132,417 人	120,000 人	① 112.3 %	② 101.7 %
下半期計	— 人	— 人	— 人	— %	— %
合計	134,649 人	132,417 人	120,000 人	112.3 %	101.7 %

※目標値の設定の有無

期間	設定している	その他の場合の期間
基準	半期ごと	その他の場合の基準
	過去数年間平均	

#### 利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 目標対比±5% (目標値対比増減率105%以上または95%以下)	○	施設整備が進み、利用者への周知が行き渡ったことから、目標数を上回っているものと思われる。
② 前年対比±5% (前年同期対比増減率105%以上または95%以下)	×	該当なし

<参考>

#### 施設の最大利用可能人数

	情報センター 駐車場	俣野駐車場	下飯田駐車場				合計
定員(1日あたりの延べ人数)	15	66	107				188
年間利用可能日数	365	365	365				
最大人数	5,475	24,090	39,055	0	0	0	68,620
半期	2,738	12,045	19,528	0	0	0	34,310

※複数の施設がある場合は個別に記入する。

#### 4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 **A**

(評価の目安)

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

A：80%以上

B：60%以上～80%未満

C：40%以上～60%未満

D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上

－：今期は実施していない

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い	合計	上位2段階の割合
総合満足度の回答結果	52	28	2	2	0	84	80 (96.0%)

※今年度の実施予定

上半期 6 回

下半期 4 回

その他

※配布・回収件数

配布 84 件

回収 84 件

回収率 100.0% %

※実施方法

利用者等に配布

リストから選択

リストから選択

リストから選択

#### 5 苦情・要望等

評価 **B**

(評価の目安)

A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。

B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。

C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。

D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

##### 受付件数

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数	6	0	0	0	0	6
下段：報告件数のうち所管課受付分	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

##### 苦情・要望等への対応

該当あり

分野	概要	対応状況
施設・設備	園内集積物が風で自宅まで飛散してくる。	水撒き等の飛散防止措置を行った。
職員対応	野球場利用と一般利用を調整せよ。	両者の理解を得られるよう丁寧に説明した。
事業内容		
その他	不審者を排除せよ。	職員からの注意に加え警察からの指導も依頼した。

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

## 6 事故・不祥事等

評価 **B**

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
- B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した（事故等が発生していない場合も含む）。
- C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
- D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

発生状況及び対応状況

該当なし

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等

随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
( )		
( )		
( )		